

単元名 わたしの あさがお(2)

配当時間 9時間

- 単元の目標 (1) 栽培活動を通して、植物も自分たちと同じように生命をもって成長していることや、成長や変化の特徴に気付くことができる。
- (2) 育てている植物のことを知り、よりよく育つための世話を工夫したり、植物の様子や成長の喜びを自分なりの方法で表現したりすることができる。
- (3) きれいな花を咲かせたいと願いながら、植物に親しみをもって大切に育てようとする。

標準的な展開例

01060201_001

【準備等】アサガオの植木鉢、記録カード、タブレット端末 等

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 集めた種を観察し、記録カードにかく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○夏休みにした世話や観察を振り返る。 <ul style="list-style-type: none"> ・花がたくさん咲きました。多いときは1日10個も咲きました。 ・夏休みの最後の方には、咲く花が少なくなって、種が採れるようになりました。 ・花がしぼんだ後は種ができました。 ・しぼんだ花で色水を作って絵を描きました。 ★新しい種を観察しよう ○集めた種やアサガオの様子を観察する。 <ul style="list-style-type: none"> ・種が小さな部屋に入っているね。 ・丸い中に部屋が分かれているね。この丸いのは、種の家かな。 ・丸いパイナップルみたいな部屋があったよ。 ○観察したことを記録カードにかく。 <ul style="list-style-type: none"> ・種の部屋にはいろいろな形がありました。 ・ぼくの種は100個よりも多そうです。 ・アサガオが「種をたくさん作ったから、枯れても淋しがないでね」と言っていました。 ○種の様子や気付いたことを伝え合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・植えたときの種よりも、自分のアサガオからできた種の方が立派に見えます。 ・種の部屋のトゲトゲの部分が下に降りてきたときが、種が採りやすいということが分かりました。 ・1つのアサガオの種からたくさんの種が採れるんだね <p>2 枯れたつるや根を観察し、記録カードにかく。</p> <p>★枯れたアサガオを観察しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アサガオのつるや根を観察する。 <ul style="list-style-type: none"> ・なかなか抜けないと思ったら、土の中でこんなにも根を張っていたんだね。 ・ぼくのつるとお友達のつる、どちらが長いかな。 ・つるは、前よりも細くなったけど硬いね。 ○観察したことを記録カードにかく。 <ul style="list-style-type: none"> ・土の中で根をびっしりとはっていたんですね。 ・ぼくのつるは、校庭の花壇の端から端までありました。 ・アサガオが「ぼくのつると根、すごいでしょ」と言っていました。 ・あさがおさん、たくさん花を咲かせてくれてありがとう。 ○つるや根の様子や気付いたことを伝え合う。 <ul style="list-style-type: none"> ・立派な根が、大きく伸びたアサガオが倒れないように助けてくれていたんだね。 ・根は、見えないところでがんばってくれていたんだなと思いました。 ・つるがとても丈夫で、折れたりちぎれたりしませんでした。つるで何か遊べないかな。 <p>3 枯れたアサガオをどうするか考え、植木鉢の片付けをす</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・夏期休暇に持ち帰らせたアサガオは学校裁量で持って来させる。 ・休み時間を使って世話を続けたり種を集めたりさせる。 ・夏期休暇に取り組んだことを十分に称賛する ・夏の花であるため、だんだんとアサガオの元気がなくなったり咲く花が少なくなったりする様子に気付かせたい。 ・児童の種が採れた発言から、自分の花の種を観察することにつなげられるとよい。 ・植えたときの種と比較させるため、記録カードを見せてもよい。 ・記録カードをかく前に、持ち帰った種を観察させる時間を設けてもよい。 ・種の数数えることを通して、数の感覚を養うようにする。また、算数科との合科的な学習を行い、数え方も工夫させたい。 ・教科書P.43の他の植物の種と比較させてもよい。 ・自分の気持ちも書くように指導し、結実の喜びや元気がなくなってきたことへの悲しさを自覚できるようにする。 ・葉や茎は枯れても種は残ることや、1つの種からたくさんの種ができることから、生命が受け継がれていくことに気付かせるようにする。 【評】観察の様子や記録カード、伝え合いを通して「知識・技能」「思考・判断・表現」を評価する。 ・第3時と連続で行えるよう、つるや根の観察を植木鉢の片付けと一緒にするなど活動内容を組み換えてもよい。 ・ただ枯れた様子を観察するのではなく、種を作り、生命を残すためにエネルギーを注いでくれたアサガオの観察であることを理解させる ・茎やつる、根を自由に触るように促す。 ・これまでのアサガオの様子と比較させるために、過去の記録カードを見返してもよい。 ・自分の気持ちも書くように指導し、アサガオへの尊敬の気持ちや感謝の気持ちに気付かせたい。 ・タブレット端末を使って記録させてもよい。 ・根の働きを想像させたり、根が立派である理由を考えさせたりする。枯れてしまった悲しみのみでなく、アサガオの特徴を素晴らしさとして捉えさせたい。 ・捨ててしまうのではなく、枯れた後も何かに利用できるように意見があれば取り上げて称賛し、全体に広げる。 【評】観察の様子や記録カード、伝え合いを通して「思考・判断・表現」を評価する。

る。

★枯れたアサガオをどうするか考えよう

- 枯れたアサガオをどうするか話し合う。
 - ・まだ、生きているから取りたくないな。
 - ・ずっと大切にしてきたから、お別れするのは寂しいな。
 - ・つるでリースを作ればずっと一緒にいられるよ。
 - ・新しく芽がでてきたよ。育てたいな。

○種やつるの保存方法について考え、話し合う。

- ・種と一緒に、つるもかびが生えないようにしたほうがいいのか。くるくる巻いて、乾かしておこう。
 - ・根っこは、土をよく取っておこう。
- 植木鉢の片付けをする。

4～5 これまでの栽培活動を振り返り、絵本作りをする。

- これまでの記録カードを見比べ、感想を伝え合う。
 - ・アサガオがどんなふうになくなっていったかがよく分かります。
 - ・初めの記録カードは絵だけだけど、文が書けるようになりました。詳しく観察もできるようになりました。

★これまでのことを振り返り、自分だけの絵本を作ろう

- 記録カードを綴じ、表紙を作る。
 - ・どんな題名にしようかな。
 - ・秘密がいっぱいあったから、「すごいあさがお」にしようかな。
 - ・教科書みたいに全部をまとめて日記にしよう。
- 作った絵本を読み合う。
 - ・たくさん書けるようになったね。
 - ・観察が上手になったんだね。

○アサガオを育てた感想を全体場で伝え合う。

- ・育てていくうちに、アサガオのことがどんどん好きになりました。
- ・もっと花を育ててみたくなりました。

6 種やつるを使ってしたいことを考え、考えたものを制作する。

★種やつるを使ってしたいことを考えよう。

- 種やつる、根をどうしたらよいかを話し合う。
 - ・種は、年長さんにプレゼントしたいな。
 - ・つるで、クリスマスリースを作りたいな。
 - ・根っこは、ほうきにして遊べないかな。

○考えたものを制作する。

- ・種は手紙と一緒にプレゼントしたいな。
- ・リースにはかざりをつけたいな。

7～9 来年の春に咲く花について考え、球根を植えたり、育てたりする。

- 種以外で育てる花について考える。
 - ・花って種から育てるんじゃないのかな。
 - ・球根って何だろう。
 - ・種と同じように花が咲くのかな。

★来年の春に咲く花を育てよう

- ・児童のアサガオへの愛着を考慮し、素直な気持ちを引き出すことができるように声をかける。
 - ・まだ生きているから片付けたくないという児童がいた場合は、命を大切に思う気持ちを尊重し、世話を続けさせてもよい。また、種が落ちて発芽したアサガオを育てたいという児童がいた場合も、そのまま世話を続けさせてもよい。
 - ・アサガオは枯れてしまったが、つるや根は別のものに活用することができたり、種をとっておくとアサガオをまた育てることができたりすることに着目させる。
 - ・つるをリースにする場合、円状に巻いて保管しておくもよい。また、リング支柱や丸い輪が付いていた支柱を使った場合、それらに巻き付けてもよい。
 - ・今まで大切に育ててきたアサガオとお別れを言いながら指導し、命の大切さが実感できるようにする。
 - ・小さな種から大きく成長した生命力の強さとともに、世話を続けてきた自分自身のよさにも気付けるように声をかける。
- 【評】枯れたアサガオをどうするか話し合ったり、植木鉢を片付ける活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

- ・記録カードや写真、タブレット端末などで振り返りができるように準備しておく。
- ・記録カードや写真を時系列に並べ、植物の成長の様子を振り返らせるとよい。
- ・児童の素直な感想をいくつか取り上げ、本時のめあてにつなげる。
- ・教科書P. 44～45を参考に表紙を考えさせる。

- ・4～5人のグループで行わせるとよい。
- ・自由に感想を伝えてもよい雰囲気作りをする

【評】振り返る活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。

- ・アサガオへの愛着や、今後も植物を育てていきたいという思いや願いを引き出し、次時以降の活動につなげる。

【評】振り返る活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

- ・児童のアサガオへの愛着を考慮し、それぞれの使い道を考えさせる。
- ・種はプレゼントの他に、紙粘土工作でマグネットやおもちゃを作る際の飾りとして、ずっと取っておける作品に残すこともできる。
- ・リースは、これから行う「あきをたのしもう」の学習で拾った、秋の実を飾りとして使ってもよい。

【評】種やつる、根の使い道を考える活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。

- ・つるでリースを作る、種を年長児にプレゼントする等、様々な活動が考えられる。児童の思いを尊重しながら、活動の内容を決めるとよい。

- ・教科書P. 46の球根の写真を見せ、種以外でも育つ花があることを知らせて、興味をもたせる。

- 球根を観察し、記録カードにかく。
 - ・ アサガオの種はほとんど同じ大きさだったけど、球根の大きさは違うんだね。
 - ・ どこから芽が出るんだろう。

- 球根の植え方を確認し、球根を植える。

- 植物の世話をし、気付いたことを話す。
 - ・ 芽がでてきたけどアサガオと形が違うよ。

- ・ アサガオの種との違いに着目させるとよい。
- ・ 芽がどこから出るかといった自分が予想したことも記録カードにかくよう声をかける。
- ・ タブレット端末を使って記録させてもよい。

【評】 球根を観察する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。

- ・ 教科書P.46「まめちしき」を見せるなどして球根の植え方を確認する。
- ・ アサガオとの違いや同じところに着目させるとよい。

【評】 球根を植えたり、育てたりする活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】

- ・ タブレット端末を活用し、日々のアサガオの様子を写真等で記録しておくとうい。
- ・ 第4時～第5時と第6時は、種やつるの様子に応じて順序を入れ替えて実施してもよい。
- ・ 二次元コードを読み込み、リースの作り方や種袋の作り方を確認しながら活動させるとよい。また、二次元コードを読み取ると、種袋の型紙を印刷することができる。必要に応じて活用するとよい。